

平成 24 年（2012 年） 9 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（ 1 日目）

平成 24 年 9 月 10 日（月）

割当時間(答弁を除く)

{ 自民・無所属・改革の会 45 分
自 民 党 新 風 会 40 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	唐 真 弘 安 (自民・無所属 ・改革の会)	1 オスプレイ について	昨日の「9.9オスプレイ配備に反対する県民大会」で、県民の心を一つにすることができた事実を踏まえて、翁長雄志市長のこの県民大会への評価と、今後のオスプレイ配備反対に向けての取り組みについての見解を伺う
		2 領土問題に ついて	尖閣諸島・竹島・北方領土問題について、市長の見解を伺う
		3 市蝶につい て	首里城下にチョウを翔ばそう会では、長年オオゴマダラを那覇市の蝶に選定していただきたいと願望を持ち続けて来た 翁長市長の時代に、ぜひオオゴマダラを市蝶に選定していただきたいと願っているが、市長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 9 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	屋 良 栄 作 (自民・無所属 ・改革の会)	1 空手・古武 道について	(1) 県は仮称「空手道会館」の建設場所の決定を9月中に行う意向のようだが、誘致状況はどうなっているか。那覇市内では西町にある県有地に加え、琉球大学の高良倉吉教授が提起した首里城公園内にある円覚寺復元案なども議論されているようである いずれにしても本市に会館ができることが大命題である。残された時間は短いが誘致に向けて市長には全力を尽くしていただきたい。決意を伺う (2) 去る6月18日の本議会において、「空手・古武道のまち」宣言決議を全会一致で行ったが、市当局としてもこれに呼応し記念事業を行い市内外にメッセージを力強く発信していただきたい。見解を伺う
		2 一括交付金 について	(1) 今年度から導入された一括交付金だが、進捗状況はどうなっているか。うまくいっているか、また問題点や課題点はどこか伺う 次年度以降どうなるか分からない政治判断でできた制度であるので、割り当てられた分を1円も残すことなく有意義に使いきっていただきたい旨要望する (2) 我が会派で推進している松山地域と国際通りの防犯カメラ設置の件について、松山については一括交付金から予算がついたようだが、国際通りについてはどうなっているのか伺う 毎年、修学旅行生が大勢来る観光の象徴である国際通りの方が、優先順位は高いと考える。今年度中に解決していただきたい
		3 国保行政に ついて	(1) 少子高齢化や不況など複合的な要因で、本市の国保特別会計は火の車であると認識しているが、現状はどうなっているか。また平成27年度の制度改定をどうとらえているか。本市にとって、いいことなのかどうか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 市民の経済状況等を考えると保険税増税による当会計の健全化には限界がある。長期的には健康推進・予防医学による疾病の未然防止によって歳出の増大を防ぐべきだが、短期的には一般会計からの補てんも止むなしと考える。見解を伺う
		4 いじめ問題について	(1) 滋賀県大津市立皇子山中学校で起きたいじめ事件をどう認識しているか伺う 学校・教育委員会による隠ぺい体質、被害者より加害者寄りの姿勢など、筆舌に尽くしがたいほど酷い事件であると考え。本市の状況はどうなっているか伺う (2) いじめと犯罪の境界があいまいに感じる。教育委員会はどのように区別しているか伺う。暴力を振るったり、脅迫して金集め（じんかめー）をさせる等、明らかに犯罪である言葉を優しくしてオブラートに包まず、ストレートに言うことが犯罪の抑止になると考える。見解を伺う (3) 本市の教育委員会、学校現場の風通しは良いと考えているか。大津市の事例を反面教師にしつつ、徹底的に自己検証し、市民の声に耳を傾け、改善する努力を惜しまないでいただきたいと切望する。見解を伺う
		5 学力対策について	(1) 先日、2012 年度全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果が公表され、沖縄県が最下位という残念な結果であった 県と合わせて、那覇市がどのような結果であったか伺う。そして結果をどう認識しているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 統廃合問題 について	(2) 以前、秋田県等から教師を招聘して、学力対策をしていたが、今回の結果でどう生かされたと考えているか。また結果を踏まえて、今後どうして行こうと考えているのか 家庭支援教育の充実及び学校教育と家庭支援教育の一体化について検討の余地が大いにあると考えるが見解を伺う (1) 久茂地小学校と前島小学校の統廃合問題の現状はどうなっているか (2) 市長は教育委員会の決定方針を尊重すると従来から答弁してきたが、具体的な作業は11月の市長選挙の後になる 市長選において、この問題についての市長あるいは市長候補の方針・姿勢・考え方が問われると考えるが、その覚悟があるか伺う (3) 統廃合を是とする考えならば、跡地利用について、すみやかに地域や市民に青写真を示すべきと考えるが見解を伺う。具体的にあれば示していただきたい
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育委員長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 9 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	久 高 友 弘 (自民・無所属 ・改革の会)	旧泊浄水場用 地取得について	(1) 不明土地及び不明墓地は、県・市町村が管理しているが、管理している行政が善意であれ、悪意であれ自己の名義にしたら時効取得が成り立つかどうか伺う (2) 那覇市が昭和 8 年に浄水場を建設する時に買収した土地と旧泊浄水場保護用地まで含めた土地の面積を伺う (3) 那覇市が昭和 22 年に真和志村の字所有権委員会に対し、土地所有申請を行ったがその時、手続きの不備がなかったか伺う (4) 1949 年真和志村長から琉球政府財務部長あてに出された真和志村の各字別地目ごとの集計報告の中に上之屋の保安林と公用地があるか伺う (5) 那覇市は 1952 年 12 月 19 日土地所有権証明書を実和志村から交付されたそうだが、保護用地 5 筆の当該証明書を保有しているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 9 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金 城 徹 (自民党新風会)	1 都市計画マスタープランについて	(1) 平成 11 年都市計画法に基づき都市計画マスタープランが策定されたが、今回の改定の意義について説明を求める (2) 同プランの進捗管理について伺う (3) モノレールを軸とした公共交通システムの再構築について伺う (4) 総合的なまちづくり条例の制定を検討するとのことだが、どのように検討したのか伺う
		2 銘苅庁舎の跡利用について	(1) 生涯学習センター構想を変更した経緯について見解を伺う (2) 市民の意見募集においてどのような意見が出され、当局はどう対応したのか説明を求める
		3 那覇市生涯学習推進基本計画について	(1) 目的及び意義について (2) 進捗管理について (3) 事業の総括について (4) 総合計画との整合性について
		4 次世代育成支援行動計画について	(1) 達成状況と課題について (2) 次世代育成支援行動計画後の取り組みについて
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 9 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	高 良 正 幸 (自 民 党 新 風 会)	1 公園行政について	沖縄振興特別推進交付金を活用しての「桜の名所づくり事業」の進捗状況について (1) 具体的な実施地域は決定したのか伺う (2) 小禄森口公園への実施は可能か伺う
		2 交通行政について	都市計画マスタープランによる、公共交通システム再構築計画について (1) 平成 18 年 11 月～平成 19 年 1 月に実施された小禄ルートのコミュニティバス導入実証実験の経過と結果を伺う (2) 今後、どう取り組んでいくのか、具体策があるのか、なければ今後の展開・方向性を伺う (3) 県が I C 乗車券システムを検討していると聞いているが、その内容を伺う
		3 消防行政について	市内の事務所・ホテル・観光地・学校・コンビニ等に設置されている A E D の活用について (1) うまんちゅ救急ステーション認定制度について伺う (2) 那覇市コンビニ A E D ステーション設置事業について伺う (3) 両事業の相違点を伺う
			【答弁を求めるもの】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	山城 誠 司 (自 民 党 新 風 会)	1 二輪車駐車 場について	二輪車駐車場は本市の中心市街地における自動車交通量を減らし、環境改善を図り歩行者中心の都心に転換する上で重要な施策であり、本来行政が需要を見極めながら設置すべきである 現在、本市はNPO等との協働によりバイクの利用環境の向上につながる取り組みを推進しているが、本来は行政の責任で行うことが重要である 行政として積極的に必要性や需要に応じた駐輪場設置に取り組み、また補助的に民間やNPOにも協力してもらい、この政策を推進していかなければならない 民間やNPOが主体となって駐輪場を設置・管理・運営するにはハードルが高く、例えば公園や道路等の公共用地を借りて設置管理運営をすれば相当の費用がかかり、非常に厳しいものがある そもそも公共目的の駐輪場設置は行政の責任であり、財政支援を含めた支援が必要だと考える。加えて、ガソリン代が高騰している中で、燃費が良く、CO₂の排出量が少なく、経済性と移動効率に優れる二輪車の有効活性をしっかりと認知し、環境的に持続可能な交通社会の一端を二輪車が担う都市のデザインをしっかりと構築することが必要な時期に来ていると考える まさにこれは翁長市政が目指す「人中心のまちづくり」、持続可能な社会づくりを推進することにつながると本員は考える (1) 本市の二輪車駐車場の整備の現況及び今後の計画について伺う (2) 新庁舎における、二輪車駐車場の整備、運用について伺う。 (3) モノレール駅の二輪車駐車場の現況及び課題、今後の計画について伺う (4) 先進地においては、駐輪対策担当部署を設置しているが、本市はどのようなになっているか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 公園行政について	都市拠点・地域拠点・防災拠点・避難拠点となる公園整備計画にあたり、緑ヶ丘公園、国場ビル（久茂地）向いの美栄橋公園について、現況・課題・今後の整備計画について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長